令和7年度　夜久野地域公民館一般講座「ふるさと講座・夜久野学」

京都最古の狩人たち

後期旧石器時代前半の遺跡

― 稚児野遺跡 ―

日　時　**4月19日(土)午後1時30分～**

解　説　京都府埋蔵文化財調査研究センター
面　将道 氏

① 講　演　**「後期旧石器時代前半の様子」**
夜久野ふれあいプラザ(ホール)　13:30～14:00

② 現地説明会　**「発掘調査報告」**
稚児野台地(井田)　14:30～15:30

※大雨等により現地説明会中止の場合は、講演を時間延長して実施します。

★ ①講演の後、現地まで徒歩(約30分)にて移動します。
現地付近にお車を止めていただくことはできません。

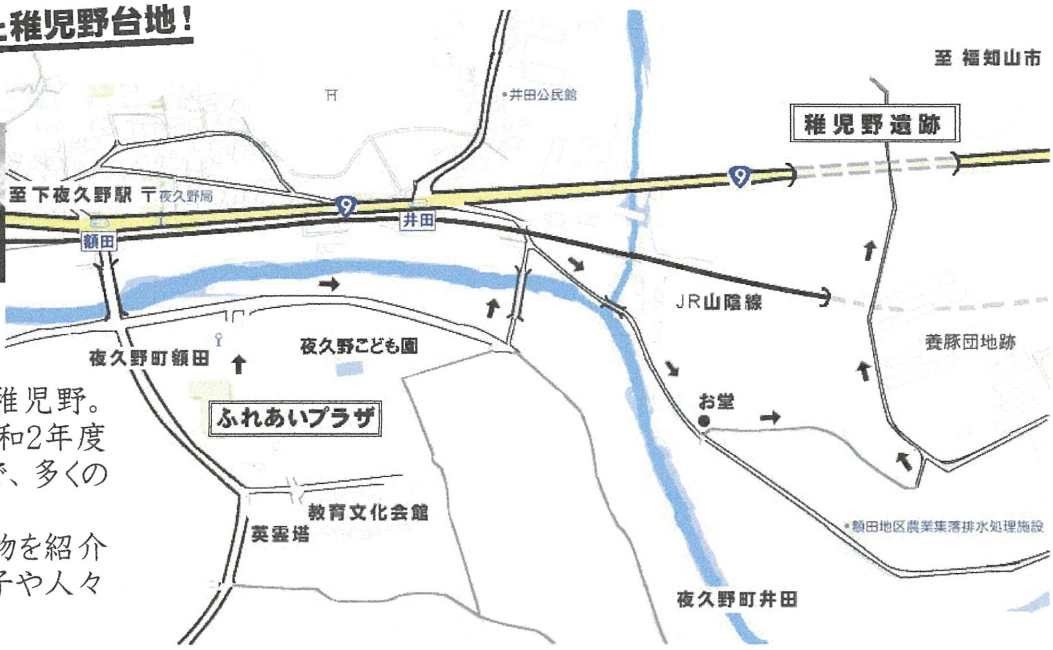
歩きやすい靴でお越しください。

お車でお越しの場合は、ふれあいプラザ駐車場をご利用下さい。(近くまでの移動を希望される方は、公民館 ☎37-1188 までご相談ください。)

主催:夜久野地域公民館　協力:京都府埋蔵文化財調査研究センター

3万6千年前に先人が暮らした稚児野台地！

稚児野台地



牧川と畑川に挟まれた台地、稚児野。国道9号線改良工事に伴い、令和2年度から6年にかけて行われた調査で、多くの石器が見つかりました。

講座では、映像と現地で、遺物を紹介いただきながら、旧石器時代の様子や人々の暮らしについて考察します。

令和2年度に出土した稚児野遺跡の石器

京都府で最古級の旧石器時代遺跡を発見！

京都府の夜久野町で、府下では珍しい旧石器時代の石器を発見しました。

約3万年前の「姶良丹沢火山灰」を含む土層の下部から出土し、府内最大規模・最古級の後期旧石器時代の遺跡と判明しました。

この発見は、当時の人々の暮らしや狩猟の様子を知る貴重な手がかりとなります。